

12月14日（日）開催 第1回意見交換会（豊島小・中豊島小・四中）議事録について

開催日時：令和 7 年（2025 年）12 月 14 日 14 時 30 分～16 時

開催場所：第四中学校 体育館（豊中市服部本町 4-5-7）

意見の概要と市の返答

No.	意見の概要	市の返答
1	先般の中豊島小学校のコンクリート塊落下事故を受け、他の学校も調査しているのでしょうか。類似箇所は調査しているのでしょうか。	毎年、全小・中学校の建物・設備について定期点検を実施しています。異常があれば随時対応しています。
2	各整備手法の費用面はどのようになっていますか。	「単独整備」が最も高額です。児童生徒が校舎内に居る状態で工事を行う、居ながら工事となり、一般的に工期が長くなる傾向があります。「空き校舎活用」や「拠点校方式」は居ながら工事ではないため、条件次第で費用を抑制できる可能性があります。
3	中豊島小の事故後、追加で実施した点検や類似事案はありますか。	必要な点検を実施しており、不安箇所は随時確認しています。また、中豊島小以外も全校点検を実施しましたが、類似事案はございませんでした。

4	豊島公園に図書館と仮設校舎を建てる場合のイメージ図はありますか。	具体案は現在検討中であり、パースは作成していません。公園内への仮設校舎の建設は、面積的には可能ですが、十分なグラウンドを確保することが難しい可能性があります。
5	中学校区の再整備は考えているのでしょうか。	現時点では再編は考えていません。
6	単独整備の場合、旧校舎は解体するのでしょうか。また、グラウンド不足の代替案はありますか。	第四中については一部既存建物を活用する予定です。他校については立地条件上、「建ててから壊す」必要があります。グラウンドについては、他のグラウンド等の活用を検討しています。
7	仮設校舎が豊島公園になると通学距離が長くなるため、学校選択を認めてもらえますか。	通学する学校を選択する方法として、指定校変更の制度が存在しています。建て替え期間中、通学距離が長くなるケースについては、当該制度の導入を含め、様々な方法で通学負担、危険の解消を図れるよう調整をしています。
8	周知が不足しているのではないのでしょうか。	周知方法については改善を予定しています。幼保の保護者への周知については、関係部局と連携して対応します。
9	学校施設利用団体は仮設校舎でも利用できますか。	建て替え期間中はグラウンドや体育館は小規模になることが予想されます。
10	夜間学校は仮設でも継続できますか。	仮設校舎の利用も含めて検討しています。
11	いつから建て替えが始まりますか。	手法が未定のため、時期も未定です。決定後、議会承認を経て確定します。

12	各学校は統合されるのでしょうか。	第四中・中豊島小・豊島小は統合せず、それぞれ存続します。
13	仮設校舎建設により花と緑の相談所はどうなりますか。	存続する予定ですが、工事中は移転する可能性があります。
14	意見交換会の周知が不十分ではないでしょうか。	今後は方法を見直し、改善を図ります。
15	公園内で図書館と仮設校舎を同時に建設できますか。また、球場はどうなりますか。	利用制限が生じるため、調整が必要です。同時に建設することは可能であると考えています。